



2022年7月29日

各位

会社名 アジア開発キャピタル株式会社
代表者名 代表取締役社長 木内 孝胤
(コード: 9318 東証スタンダード)
問合せ先 IR・総務チーム 村井 良多
(TEL. 03-5534-9614)

(開示事項の経過) 監査役会による調査報告書の公表延期に関するお知らせ

2022年6月27日付け適時開示「第102回定時株主総会の継続会の開催方針に関するお知らせ」にてお伝えしましたとおり、日本取引所自主規制法人による往査で社内帳票等の調査が行われ、その中で融資金額100億円と記載された「融資証明書」(以下「本書」といいます。)が発見されました。このことを受けて、当社では、監査役会による「融資証明書」に関する調査(以下、「本調査」といいます。)が開始されました。

その後、同年7月6日付け適時開示「(開示事項の経過) 監査役会による継続調査及び特別損失の計上に関するお知らせ」にてお伝えしましたとおり、本調査の一環として、会社から独立した中立・公正な外部専門家を活用した調査を実施し、外部専門家調査結果を踏まえて、監査役会において調査報告書を取り纏め、2022年7月下旬迄に調査報告書を公表することを予定しておりました。

しかしながら、既に外部法律専門家による事実確認の調査は終了したものの、監査役会として調査報告書を作成するにあたって、法令解釈や事実のあてはめについて、当社顧問弁護士にも意見を求めたところ、複数の法律専門家から意見聴取したうえで、より慎重に判断するべきとの助言が当社にあったことから、本日開催の取締役会において、監査役会より調査報告書の公表を1週間、延期する旨の報告がなされました。

なお、本書の有効期限は2022年4月30日限りで既に過ぎており、本書が第三者に交付された事実は認められておらず、且つ当社が融資を実行した事実も認められていないため、今後の業績に影響する事由は、現時点で確認されておりません。

また、当社は昨年8月7日に特設注意市場銘柄の指定を受け、本年8月8日に内部管理体制確認書を提出する計画ですが、現時点でその計画に変更はございません。

今後、本件につきまして、進展がありましたら、速やかに開示いたします。

以上